

# 指定管理業務実績報告書

平成28年4月 日

神奈川県知事殿

株式会社湘南なぎさパーク  
代表取締役社長 野沢 俊

湘南港の管理に関する基本協定書第41条第2項の規定に基づき、次のとおり平成27年度に係る指定管理業務実績報告書を提出します。

## 記

### 1 湘南港事業実績報告書

#### (1) 業務の運営に係る総括

指定管理者として過去9年間の実績と経験をもとに、この1年間業務に取り組んでまいりました。実施にあたっては提案書に掲げた「海と安全に親しめる美しい湘南港」の実現を目指し湘南港に求められる役割を認識しつつ、江の島と一体となった県民に開かれた新しいヨットハーバーの実現に取り組んでまいりました。

#### ア 組織体制

湘南港の指定管理業務を直接的に実施する湘南港管理部については、6月～8月の全日営業体制に併せて管理課窓口業務補助員の期間雇用がありましたが、基本的には提案書で計画した組織体制で指定管理業務を推進いたしました。

#### イ 内部管理体制

- ① 施設利用申請における申請書の内容、貼付証紙等について、常に複数の社員による点検をするとともに、現金については業務終了時及び営業時間中も昼の時間を目途にレジスター内現金の確認を行い、証紙については業務終了時に必ず在庫確認を行い、事故防止に努めました。
- ② ローテーションによる勤務体制から生じる情報伝達や引継ぎ事項の齟齬がないよう、従来に引き続き打ち合わせ内容や共通に認識すべき事項を文書、メモにより連絡、引継ぎを行いました。  
また、各種相談業務や施設の巡視・巡回、環境整備等の実施に当たっては、管理課、ポートサービス課のセクションに捉わられることなく、職員が一体的認識をもって業務を推進いたしました。

## ウ 職員研修

業務上必要な職員にはクレーン等の免許取得等の支援を行うなど部内の効率的運用を目指して、管理業務、ポートサービス業務を共にできる職員を養成するための研修を始めました。

また、夏季繁忙期対応アルバイト等、経験の浅い職員に対しては、日常業務を通じオンザジョブトレーニングを行い職員の質の向上を図りました。

## エ 業務合理化等

新ヨットハウスは構造上旧ヨットハウスに比べ電気使用量が大幅に増えるため、節電に取り組むと共に新電力（PPS）に切り替え経費の削減を図りました。

## オ 東京 2020 オリンピック・競技大会のセーリング競技への対応

東京 2020 オリンピック競技大会のセーリング競技会場に江の島が決まり、今後、多くの外国人がヨットハウスにも来場されることが予想されることから、英語版のパンフレット及び英語・日本語併記の利用案内の作成やフロント等における接客のため英語研修 CD テキストを作成するなど、サービスの向上を図りました。

また、オリンピックセーリング競技開催に向け湘南港利用者と県との関係が円滑に行われるように情報の伝達等に努めています。

## (2) ヨットハーバー業務に係る総括

### ア 利用承認業務

- ① 利用承認申請業務等の実施にあたっては、公平中立な立場で不正や誤りの無いよう、また個人情報の保護にも留意して事務を執行しました。
- ② 利用承認期限が満了となる利用者に対しては、更新手続きに関する資料を事前に配布する等更新手続きのスムーズ化・簡素化を図ると共に、更新手続きが未了の者に対しては速やかに催告、通知を行い適正な利用が行われるよう努めました。
- ③ 学生団体の利用料減免申請にあたっては、所定の手続きを適切に行い、ルールを遵守するよう指導しているところですが、さらに関東学連幹事校等を通じて強く注意喚起する一方、申請書類の簡素化を図り、利用者の負担軽減を行いました。

### イ 安全管理等サービス業務

電子カードによる「出艇管理システム」が老朽化したため弊社負担で更新を実施しました。また、臨時利用者については出港届及びポートサービス課との帰着確認で施設利用者の安全確保を行いました。

### (3) 維持管理業務に関する総括

#### ア 施設維持管理業務

- ① 新ヨットハウスについては、雨天時に入口はじめ特定の場所に雨水が集中して滝のように落ちることや、2階会議室の音声が反響で聞きづらい等の使用上の課題がヨットハウス利用者からも寄せられています。
- ② シャワーの利用に当たっては、利用者から水はけの悪さや更衣室の水濡れ等改善の要望があり、足拭きマットやスノコの設置等できることから改善をしました。またフロントで手続きをしなくても済むようにしてほしいとの利用者からの要望については、指定管理者がカードを発行し手続きを簡素化はいたしました。あくまでも一時的な対策であり、コインシャワーの導入など抜本的対策が必要です。
- ③ 5月に起きた3トンクレーンの故障では、復旧までの1カ月間は代替措置として移動式クレーンのレンタル費用を弊社が負担し今年3月に修繕が完了しましたが、クレーン自体経年劣化が激しく、新クレーンの設置が望まれます。

#### イ 駐車場管理業務

- ① 夏季は平日でも駐車場利用が多いため、今年度も7月13日(月)から8月31日(月)は駐車場担当者を2名に増員して繁忙期対応をしました。  
また、臨港道路附属駐車場など江の島や湘南海岸周辺の駐車場の空車情報がパソコンやスマートフォンで一目で分かる「湘南パーキングインフォメーション」を新たに作成し、7月から利用を開始しました。

#### ウ 災害時対応業務等

- ① 地震・津波等の警報発表時には、弊社が作成した「災害時行動マニュアル」に則った対応を行うこととして、災害発生に備えています。
- ② 台風や大型低気圧が接近して施設被害が見込まれる際には、ロープによる艇の固定などを利用者に促すとともに、利用者が不在の艇については、社員が直接固定するなど、荒天時の災害防止対策を実施しました。
- ③ 江の島防災対策協議会主催の津波対策訓練に参加するとともに、社員の訓練として自主消防訓練を実施しました。

### (4) 附帯事業等に係る総括

#### ア 利用者利便事業

駐車場利用者に無料で自転車を貸し出す「パーク&フリーサイクル」では、10台の自転車(大人用7台、子供用3台)を配備し利用者の好評を博しています。

## イ 提案事業

利用者サービスとして酒類(ビール)の販売を開始しました。

### (5) 開かれた港湾に向けての取組に係る総括

#### ア 開かれた港湾に向けたイベント実施結果

- ① ヨット活動の普及のため、NPO法人セイラビリティ江の島と連携し、障害の有無や年齢に関わらず安心して乗船できるハンザクラスのヨットを使用する体験乗船を実施しました。
- ② 海の無い長野県の子供たちに江の島でのマリンスポーツを通じて海の楽しさを実感してもらうために海上海水浴やデインギー体験等の宿泊型のマリン体験教室を開催しました。
- ③ 江の島(湘南港)みなとまちづくり協議会が江の島八坂神社天王祭の神輿海上渡御に際して、海からそれを見ようというイベントを実施し、当社では、受付等のスタッフを始め、観覧艇としてレスキューSNPを操縦者とともに提供し、全面的にバックアップして利用者から好評を得ました。

また、秋祭り(ハーバーフェスティバル)においても乗船希望者の募集受け事務、イベント会場の設営、参加者の案内等の支援を行いました。

## イ 利用促進・広報

今年度からメーリングリストの利用者を募り、緊急情報や、出艇禁止・注意等の情報を、登録者のメールアドレスにリアルタイムに発信しています。

また従前に引き続き以下のとおり積極的に利用促進と広報に努めています。

- ① 江の島ヨットハーバーを会場とするヨットレース大会を後援、協賛するとともに、優勝杯(SNP杯)を贈呈する等、ハーバーの利用促進に努めています。
- ② 江の島ヨットハーバーのホームページのお知らせ欄やハーバーマスターのブログ等を充実させるとともに広報にも努めています。特に気象情報の提供、緊急情報のリアルタイムでの対応や、行事等のニュースの提供に向けて改善拡充を図っています。
- ③ センタープロムナードを中心に花と緑が年間を通じて楽しめるように関係団体とも協力し、花卉植栽による緑化促進を図っています。
- ④ ヨットハーバー、緑地等における撮影等の利用希望が多々あり、藤沢市フィルムコミッションとも連携を取って利用促進を図るとともに、施設利用者の個人情報保護に配慮しつつ、ハーバーの広報に資するものとして、利用を勧めています。

2 指定管理料等執行状況報告書  
別添のとおりです。